



堀口 達也議員

Q 稲枝東幼稚園の閉園に伴う入園の緩和措置や対応は

A 特別利用保育制度で保育園入園を緩和し、保護者に寄り添った対応を行う



Q 稲枝東幼稚園の閉園に伴う入園の緩和措置や対応は。

A 地域に幼稚園がない場合、特別利用保育制度で保育園入園を緩和する。転園を希望する世帯にはできる限り希望に沿って調整し、3歳児から入園を希望する園児には稲枝地域の保育所での特別利用や希望する幼稚園・こども園での受入れを支援し保護者に寄り添った対応を行う。

Q 学校の再編・統廃合の判断基準や方針は。

A 小中学校適正規模・適正配置基本方針では、児童生徒数が2024年の8,852人から2030年には7,117人へ約20%減少が見込まれる。判断基準は、小学校では望ましい規模である12～18学級を下回る、今後10年で1学年20人以下となる学校を対象とし、まず複式学級が見込まれる稲枝北・亀山・鳥居本を中心に取り組む。再編・統廃合等の検討を進める際には保護者や学校関係者、地域住民と地域協議会を設置し十分な議論と合意形成を図りながら進める。



▲閉園になる稲枝東幼稚園



奥野 嘉己議員

Q マイナンバーカードの更新遅延について

A さらに市民サービス改善を目指し、今後の体制整備に取り組む



その他の質問

- ・救急搬送の現状について
- ・地域防災活動へのジェンダー視点導入の意義について

Q 6月定例会時点で1.5か月程度まで改善できていた交付日数がなぜ伸びたのか。

A 人員退職が重なり、交代要員の習熟度が上がらなかったためであり、現在は事務作業工程の見直し等により効率を上げ、改善に向け取り組んでいる。

Q オンライン資格確認に関する掲示を各クリニックに貼り出すことは可能か。

A 厚生労働省より、医療機関、薬局等にリーフレットが配布されており、掲示されていると認識している。

Q カードの受取場所の案内や、場所の拡充は可能か。

A 現在の受取場所は、市役所本庁舎と福祉センター内の証明書発行コーナー、稲枝支所だが、比較的空いている福祉センターでの受取の案内をするとともに、今後、支所での受取の拡充に関し調整を進めている。





黒澤 茂樹議員



学校体育館の空調設備導入は



必要性は十分認識しており、設置に向けた検討は進めていきたい



その他の質問

- ・上下水道や道路等の都市基盤施設の更新や整備、長寿化について
- ・学校施設の適正化(統廃合等)の取組について

Q 学校体育館の暑さによる教育上の影響はないのか。

A 暑さは年々厳しくなり、学習内容や活動場所の変更など、計画に基づいた教育活動の実施ができないなどの支障を来すものと懸念している。

Q 部活動等で利用の多い中学校体育館からでも、年次計画を立て空調設備を設置していくべきではないのか。

A 近年の体育館の暑さは児童生徒等の命に関わる課題であると認識している。児童生徒等の屋内外における運動を伴う教育活動に多大な影響が出ていることを考慮すると、教育の充実を図る意味で、体育館空調設備設置の必要性はあると考えている。ただしほかに老朽化した学校施設の改修等差し迫った課題もあり財政状況等を考慮すると難しいところであるが、設置に向けた検討は進めていきたい。

	小学校	中学校		小学校	中学校
彦根市	×	×	米原市	△	△
大津市	○	○	東近江市	△	○
草津市	○	○	近江八幡市	△	△
湖南市	○	○	日野町	×	×
甲賀市	×	○	竜王町	△	△
栗東市	×	△	多賀町	×	×
守山市	×	△	甲良町	×	×
野洲市	△	△	豊郷町	△	△
高島市	△	△	愛荘町	△	△
長浜市	×	×			

○：全部又は一部整備済み △：今後整備予定 ×：整備予定無し

▲県内の学校体育館空調設備設置状況（令和7年9月時点）



戸崎 克司議員



ふるさと納税におけるプロモーションは



ひこにゃんやSNSの活用を図っている



その他の質問

- ・彦根城博物館リニューアルオープンの影響・評判は
- ・公共施設の収益化としてネーミングライツ導入の効果は

Q ふるさと納税の返礼品として、ひこにゃんグッズの効果は。

A ひこにゃんは唯一無二の本市のキャラクターであり、寄附額以上のシティプロモーション効果があると考えている。

Q YouTubeチャンネルをはじめとしたSNSの有効活用は。

A 彦根市YouTubeチャンネルにて「彦根のええもん!!」として、本市返礼品の紹介動画を公開したり、産業部公式Instagram「ひこねのええもん」を開設し、ふるさと納税の返礼品や事業者を紹介している。

Q 企業版ふるさと納税の成果は。

A 累計5千万円以上、延べ30社以上の企業から寄附をいただいており、財源確保とともに企業との連携強化にも一定の成果をあげている。



▲ふるさと納税の返礼品「スキレット：ひこにゃんタイプ」



中野 正剛議員

Q 広報ひこねを総ルビ対応してはどうか

A 現時点では総ルビの導入は難しい



その他の質問

- ・期日前投票について
- ・不登校やひきこもり傾向のある児童生徒を映画鑑賞に招待しては

Q 彦根市での今後の外国人の増加予想は。

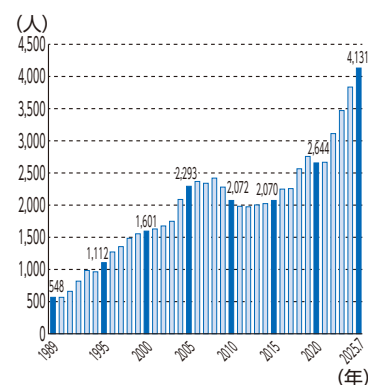
A 製造業やサービス業など、人手不足が顕著な分野での需要は高まっている。また、高等教育機関に在籍する留学生も多く、今後も彦根市における外国人住民の増加傾向は続く予想する。

Q 外国人にとって漢字は難しいのではないのか。

A 漢字は形が複雑であることや、音読み訓読みの使い分けなど、様々な要因から取得は困難であるとされている。

Q 広報ひこねにルビを振ってはどうか。

A 広報誌において漢字にルビを振ることは、漢字は読めないけれども、ひらがなであれば読める方に、記事の内容を理解していただきやすくなるメリットはあるが、一方でルビを振ることにより、限られた紙面の中で掲載できる情報量が減ってしまうというデメリットが考えられるので、現時点では総ルビの導入は難しい。



▲彦根市在住外国人数の推移



正田 菜穂子議員

Q 市内の投票所における熱中症対策はどのように行っているか

A 対策は講じており、投票所の変更も含めて環境改善に取り組みたい



その他の質問

- ・投票率向上の取組について
- ・高松市・水戸市・佐野市・鹿児島市との交流について

Q 直近の参議院議員選挙では、空調設備のない投票所において、投票所を変更してほしいとの要望はなかったか。

A 要望はあったが準備の都合上変更は難しく、スポットクーラー、扇風機、冷却材等で対応した。

Q 実際に暑熱により体調不良などを訴える方はおられなかったのか。

A 投票事務にかかわった職員のうち、軽度の熱中症の疑いや体調不良を訴えたものがあるとの報告があった。

Q 投票所の変更はできないのか。

A 投票所については、投票所へのアクセスが容易であること、駐車場や十分な空間が確保できること、バリアフリー対応が可能なことなど、安心・安全かつ円滑な投票のために満たすべき条件があり、これらの条件を満たす施設で空調設備が整った施設への変更も含めてしっかりと対応を検討していきたいと考えている。



▲好評だった投票済証